

県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣事業実施要領

1 通則

この要領は、公益財団法人茨城県中小企業振興公社（以下「公社」という。）が行う県北ものづくり産業活性化支援事業に係る専門家チーム派遣事業（以下「チーム派遣事業」という。）について、必要な事項を定める。

2 目的

チーム派遣事業は、新技術の活用等による競争力強化を図るため、技術者や研究者、経営等の外部専門家（以下「専門家」という。）によるチームを編成し、県北地域（日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、東海村及び大子町の9市町村）中小企業が抱える課題等に対して各専門家を派遣することで多角的な視点から技術力向上のためのトータルサポートを実施することを目的とする。

3 派遣の対象

各専門家による助言・指導の対象は、県北地域に事業所を有し、製造業及びこれに密接に関連する中小企業者で、次世代自動車、環境・新エネルギー、健康・医療機器、食品、次世代技術の分野を営む又は進出を計画している者のうち、次の各号に該当するものとする。

- (1) 技術力向上を目指す意欲ある中小企業者等であること。
- (2) 技術力向上に係る目的あるいは目標が明確であること。
- (3) チーム編成による専門家派遣により、技術的又は経営に係る課題を解決するための支援の効果が期待できる状況であると判断されること。
- (4) チーム編成による専門家派遣において実施される支援に対し、組織的・経営的に十分な遂行能力があると判断されること。

4 県北活性化コーディネーター

(1) 定義

「県北活性化コーディネーター」は、県北地域中小企業等からの派遣要請に基づき、企業との調整、適切な専門家の選定及びチーム編成した専門家との調整を行う。

(2) 委嘱

公社理事長は、県北活性化コーディネーターを委嘱するものとする。

(3) 報酬等

県北活性化コーディネーターの委嘱期間、報酬及び従事形態等については、別に定める。

(4) 配置

県北活性化コーディネーターは公社に配置するものとする。

(5) 業務

- ① 県北地域の中小企業者等からの相談に対し、招請、訪問、電話、文書等により対応する。
- ② 派遣を要請した中小企業者等の企業調査を行う。
- ③ 事前検討のうえ専門家を選定するとともに、専門家チームを編成する。
- ④ 各専門家の中小企業者等への診断・助言内容の把握・進捗状況を管理するとともに、専門家との調整を行う。

⑤ 職員や各種コーディネーター等との調整会議を適宜開催し、事業内容・進捗管理について協議を行う。

⑥ その他、公社理事長が必要と認めるもの。

(6) 兼務の禁止

県北活性化コーディネーターは、チーム編成による専門家を兼ねることはできない。

6 事業内容

公社は、次の各号により本事業を行う。

(1) 事業の広報及び派遣を希望する中小企業者等の募集

公社理事長は、チーム派遣事業を広報し、派遣を希望する中小企業者等の募集を行う。

(2) 派遣の要請

専門家の派遣を希望する中小企業者等は、「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣要請書（様式第1号）」を公社理事長に提出するものとする。

(3) 派遣要請の受付

公社理事長は、派遣要請書の内容を検討し、外形要件を満たし、適切であると認めるときに受付をすることができる。

なお、受付の適否について、各種コーディネーター等の意見を求めることができる。

(4) 企業調査、事前検討会の実施及び専門家の選定

① 公社理事長は、受付した案件について、県北活性化コーディネーターによる企業調査を行う。

② 県北活性化コーディネーターは、企業調査後に必要に応じて専門家及び関係機関と調整を行う。この場合、必要に応じて派遣要請した中小企業者等を参加させることができる。

③ 県北活性化コーディネーターは、合議により適切な専門家を選定し、「企業調査結果・支援方針報告書（様式第2号）」を公社理事長に提出する。

(5) 派遣企業の決定及び各専門家への依頼

① 公社理事長は、「企業調査結果・支援方針報告書（様式第2号）」に基づき、派遣要請書の内容を審査し、派遣を決定するものとする。

なお、審査については、公社に設置する県北ものづくり産業活性化支援事業審査委員会において行うものとする。

② 公社理事長は、派遣を決定した中小企業者等に対して「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣決定通知書（様式第3号）」（以下「派遣決定通知書」という。）を送付する。

③ 公社理事長は、選定された専門家に対して「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家の方への診断・助言依頼書（様式第4号）」を送付する。

④ 各種専門家は、派遣を受諾するに当たり、「誓約書（様式第11号）」を公社理事長に提出するものとする。

(6) 各専門家の診断・助言

① 各専門家は、中小企業者等の企画・設計技術の向上や新製品・新技術の開発等の課題を解決するために適切な診断・助言を行う。

② 診断・助言は、原則として県北地域の中小企業者等の事業所等において行うものとし、内容に応じて、生産現場等において行うことができる。

なお、中小企業者等の事業所等へ赴く際の交通手段については、各自で確保するもの

とする。

- ③ 中小企業者等は、「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣決定通知書（様式第3号）」に記載された派遣日数の延長を希望するときは、県北活性化コーディネーター等と相談のうえ、「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣期間延長願（様式第10号）」を公社理事長に提出することができる。

(7) 診断・助言結果及び状況の報告

- ① 各専門家は、その支援状況について、「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣事業に係る経過報告書・完了報告書（様式第5号）」（以下「経過・完了報告書」という。）及び「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣事業に係る診断・助言内容報告書（様式第6号）」（以下「診断・助言内容報告書」という。）により、終了日から14日以内に公社理事長に報告するものとする。

- ② 各専門家は、診断・助言の完了後には、「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣事業に係る診断・助言結果報告書（様式第7号）」（以下「診断・助言結果報告書」という。）を作成し、公社理事長に提出するものとする。

(8) 派遣を受けた中小企業等の報告

派遣を受けた中小企業者等は、各専門家による診断・助言完了後、「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣による診断・助言終了報告書（様式第8号）」（以下「技術診断・助言終了報告書」という。）を公社理事長に提出するものとする。

(9) 事後評価の実施

県北活性化コーディネーターは、各専門家からの「診断・助言結果報告書」、派遣を受けた中小企業者等からの「診断・助言終了報告書」に基づき、派遣事業に対する評価を合議により行い、「県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣事業に係る評価結果報告書（様式第9号）」を公社理事長に提出するものとする。

7 各専門家への謝金等の支払

各専門家への謝金等は、「経過・完了報告書」及び「診断・助言内容報告書」の内容確認後に支払うものとする。

ただし、派遣途中段階においても、「経過・完了報告書」及び「診断・助言内容報告書」によりその時点までの診断・助言内容を確認し、支払うことができるものとする。

8 事業成果状況の報告

派遣を受けた中小企業者等は、派遣の終了した年度の翌年度6月末までに、当該派遣事業の事業成果状況（新たな正社員としての雇用又は非正規（有期雇用）社員から正社員への登用を行うことを含む。）について、事業成果状況報告書（様式第12号）を公社理事長に提出するものとする。

付 則

この要領は、平成29年8月18日から施行する。

県北ものづくり産業活性化支援事業
 専門家チーム派遣要請書

平成 年 月 日

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長 殿

企業名
 代表者名 印

県北ものづくり産業活性化支援事業による専門家の派遣を以下のとおり要請いたします。

本社所在地	〒 TEL : FAX : E-mail :						
派遣事業所	〒 TEL : FAX : E-mail :						
業種		事業内容		創業年月	年 月	従業員数	人
派遣希望専門家	(特に希望する専門家がいる場合のみ記入して下さい。)				資本金	万円	
担当者	【氏名】 【役職】 【公社からの書類等の送付先】 (いずれかに○を付けてください) 本社所在地 ・ 派遣事業所所在地						

【注意事項】

- (1) 専門家と貴社との間で、従事関係(パート含む)に関する有償の契約が結ばれていないこと。
- (2) 派遣完了後に報告書(様式第8号)を提出していただきます。
- (3) 本派遣事業は、みなし大企業*1に該当する企業は活用ができませんのでご注意ください。

*1 みなし大企業とは、次のいずれかに該当する企業をいいます。

- ・発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上が同一の大企業*2の所有に属している法人
- ・発行済株式の総数又は出資金額の3分の2以上が複数の大企業の所有に属している法人
- ・大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の2分の1以上を含めている法人

*2 大企業とは、製造業の場合、資本金3億円以上かつ従業員300人以上の企業をいいます。

1 現在の課題及び今後の計画（ポイントを簡潔にお書きください）

(1) 現在の課題

--

(2) 今後の計画

--

2 今回支援を求める分野及び内容

(1) 支援を求める分野

--

(2) 支援を求める内容（具体的にお書きください）

--

3 専門家の派遣を希望する時期及び回数

平成 年 月 日頃から 日間程度

4 過去に当公社の派遣事業を活用したことがある場合は、その時期及び内容を簡単に記入してください。（わかる範囲で結構です）

年 度	専 門 家 名	支 援 課 題 等

5 経費明細表

(1) 経費配分内訳

(単位：円)

種別 (科目)	内容及び 経費内訳	業者名	数量	単位	単価	派遣事業に 要する経費 (消費税込)	派遣事業 申請額
専門家謝金				回			
専門家旅費				回			
				回			
				回			
合 計							

(2) 助成事業の経理担当者の役職名・氏名

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長 殿

県北活性化コーディネーター _____ ㊟

企業調査結果・支援方針報告書

このことについて、下記のとおり報告いたします。

企業名		調査日			
代表者名		創業年月日			
所在地		資本金	万円	従業員数	人
課題					
要請内容					
調査結果					
支援方針検討結果					
選定専門家名		派遣日数	日	派遣開始 予定日	平成 年 月 日
			日		平成 年 月 日
			日		平成 年 月 日

茨振公第 号
平成 年 月 日

殿

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長

県北ものづくり産業活性化支援事業
専門家チーム派遣決定通知書

先に貴社から要請のありました、専門家の派遣については、下記により派遣を実施することに決定しましたので通知します。

記

- 1 専門家氏名
- 2 派遣開始 平成 年 月 日から
- 3 派遣日数 日
- 4 派遣場所 貴社 ()

【お問合せ先】

〒310-0801
水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館 9 階
公益財団法人茨城県中小企業振興公社
企業振興課 鈴木
TEL : 029-224-5317 FAX : 029-227-2586
E-mail : m-suzuki@iis-net.or.jp

殿

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長

県北ものづくり産業活性化支援事業
専門家の方への診断・助言依頼書

標記について、下記企業から専門家派遣要請があり、検討した結果、貴殿を専門家として派遣したく、御承諾くださるようお願いいたします。

記

1 企業名

2 代表者名等
代表取締役
事業担当者

3 所在地（派遣事業所）
住 所：
連絡先：

4 派遣開始及び派遣日数
平成 年 月 日から 日

5 派遣テーマ

6 謝金等支払額

(1) 謝 金 1日当たり 円

(2) 旅 費 1日当たり 円

*ただし、指導・診断の時間が3時間未満の場合は日額の半額になります。

*所得税及び消費税を含みます。

【お問合せ先】

〒310-0801

水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館 9 階

公益財団法人 茨城県中小企業振興公社

企業振興課 鈴木

TEL：029-224-5317 FAX：029-227-2586

E-mail：m-suzuki@iis-net.or.jp

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長 殿

専門家氏名 _____ ㊟

県北ものづくり産業活性化支援事業専門家チーム派遣事業に係る
経過報告書 ・ 完了報告書 (いずれかに○をつけてください)

このことについて、下記のとおり報告します。

記

企業名		代表者氏名	
所在地			

開始期日 及び満了期日	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (実施日数 日)
----------------	------------------------------

*技術診断, 完了報告の場合にのみ御記入ください。開始期日は当初指導日から最終回までを御記入ください。

回数	実施年月日	指 導 内 容
	年 月 日 時~ 時	
	年 月 日 時~ 時	
	年 月 日 時~ 時	
	年 月 日 時~ 時	
	年 月 日 時~ 時	
	年 月 日 時~ 時	
	年 月 日 時~ 時	
	年 月 日 時~ 時	
	年 月 日 時~ 時	

*前回報告分以降の指導内容を御記入ください。

(特記事項) ※これまでの経緯と今後の対応等

*本様式と併せて、様式第6及び7(技術診断, 助言終了報告の場合)も御提出願います。

<p>【企業振興課確認欄】 (経過報告の場合のみ)</p>	<p>【派遣先企業確認欄】</p> <p>以上のとおり診断・助言を受けたことを確認します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>企 業 名 _____</p> <p>代表者氏名 _____ ㊟</p>
-------------------------------	---

様式第6号

県北ものづくり産業活性化支援事業
専門家チーム派遣事業に係る診断・助言内容報告書

専門家氏名	
指導日	平成 年 月 日 ()
診断・助言の内容	
<p>【問題点・課題，等】：本日実施した指導・助言等が、どんな問題点・課題に対するものなのかを具体的にご記入ください。 (派遣企業からの要請(課題)をより具体的に細分化したものを。)</p> <p>【指導・助言，等】：本日実施した指導・助言等の詳細をご記入ください。また、指導・助言した相手方についても ご記入ください。(※指導・助言相手：)</p>	

※本様式は、様式第5における指導日ごとに作成することとし、その日の指導内容が確認できるよう、ご記載願います。(別途、文書・資料の添付によるご説明でも可能です。)

※必要に応じ枚数を追加願います。

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長 殿

県北ものづくり産業活性化支援事業
専門家チーム派遣事業に係る診断・助言結果報告書

専門家氏名	
診断・助言を行った結果得られた成果（今後見込まれる経営の向上）	
<p>(※ 数値で表す事の出来る成果は極力数値で成果を記載ください)</p>	
今 後 の 課 題	

※診断・助言の完了時にご提出ください。必要に応じ枚数を追加願います。

様式第8号

平成 年 月 日

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長 殿

(中小企業者等名) _____ ㊟

県北ものづくり産業活性化支援事業
専門家チーム派遣による診断・助言終了報告書

標記について、下記のとおり終了したので報告します。

専門家氏名	
支援を受けた内容	
支援の成果, またはその予測	
今後の取り組み	
支援を受けた感想	
担当者	(氏名) (役職)

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長 殿

県北活性化コーディネーター _____ 印

県北ものづくり産業活性化支援事業
専門家チーム派遣事業に係る評価結果報告書

このことについて、下記のとおり結果を報告いたします。

記

開催日時	平成 年 月 日 ()
企業名	
案件名	
専門家氏名	
成果	
評価 (今回の派遣事業 の評価・課題・今後の 対応等)	
事業の進行	A 非常に円滑 B 普通 C 停滞しがち
具体的な成果	A 具体的に貢献した B 間接的に貢献した C 貢献度は低い
企業満足度	A 非常に高い B 高い C 普通 D やや低い E 低い
総合評価	A 顕著な事業効果あり B 事業効果あり C 事業効果なし

※ 必要に応じて別紙に記載することができる。

様式第10号

平成 年 月 日

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長 殿

(中小企業者等名) _____ 印

県北ものづくり産業活性化支援事業
専門家チーム派遣期間延長願

県北ものづくり産業活性化支援事業専門家派遣期間について、下記により当初決定日数の延長を要
請します。

記

1 派遣日数

当初決定派遣日数	日間 (様式第4のとおり)
延長要請派遣日数	日間
総派遣日数	日間

2 延長理由 (進捗状況等)

【事務局使用覧】

誓 約 書

私は、県北ものづくり産業活性化支援事業チーム派遣専門家として知り得た中小企業者等の情報、技術等に関わる事項について、他に漏らさないことを誓います。

平成 年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____ 印

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長 殿

【事務局使用覧】

派遣先企業名	
--------	--

※派遣開始前にご提出願います。

年 月 日

公益財団法人茨城県中小企業振興公社理事長 殿

申請者 所在地
名称
代表者 印

平成 年度県北ものづくり産業活性化支援専門家チーム派遣事業成果状況報告書

平成 年 月 日付け茨振公第 号で交付の決定の通知を受けた上記助成金について、県北ものづくり産業活性化支援専門家チーム派遣事業実施要領第8の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

- 1 助成事業名
- 2 助成年度
- 3 事業成果状況及び新規雇用の有無

(1) 事業の成果状況

--

(2) 新規雇用の有無及び内容

①新規雇用： 有 無 (どちらかに○を記入ください)

②雇用内容：

回答	新規雇用の内容
	非正規従業員から正規従業員への転換
	新規従業員の採用 (パート含む)
	その他 ()

※平成30年6月末までに新たな雇用があった場合は、③について報告すること

③雇用者詳細
別紙のとおり

(別紙)

平成29年度県北ものづくり産業活性化支援
専門家チーム派遣事業に係る雇用者について

雇用者詳細について下記のとおり報告します。

記

○正規職員雇用者

氏名	性別	年齢	雇用年月日